

このたびはオーデリック照明器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。お使いの前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- 施工者様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書は必ずこの器具をお使いになるお客様へお渡しください。
- お客様へ：お読みになった後は必ず保管してください。

製品名

OG 254 572LD
OG 254 573LD
OG 254 574LD

安全上のご注意：必ずお読みください！

この取扱説明書、および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただくようあなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために次のような‘マーク表示’を行っています。その表示と意味は次のようになっております。内容をよくご確認の上、本文をお読みください。



警告

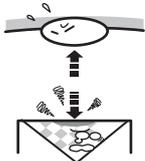
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容を示します。

警告



器具と被照射面の距離は本体表示および取扱説明書にしたがって十分な距離をとってください。指定距離より近ざると、被照射物の**変色・変質**をおこすばかりか**火災の原因**になります。



器具を改造しないでください。**火災、感電の原因**になります。



ランプ交換やお手入れの際には、必ず電源を切ってください。電源を切らないと、**感電の原因**になります。



取り付けは取扱説明書にしたがい確実におこなってください。不完全な取り付けをすると、**火災、感電、けがの原因**になります。



器具の隙間や放熱穴に金属類や燃えやすいものを差し込まないでください。**火災、感電の原因**になります。



ランプ交換の際には、本体表示および取扱説明書にしたがって指定されたランプを使用してください。指定以外のランプを使用すると**火災の原因**になります。



アース工事は電気設備基準にしたがって確実におこなってください。アースが不完全な場合は接触不良により**火災の原因**になります。



電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。電源コードが損傷し、**火災、感電の原因**になります。



万一、煙が出たり、変な臭いが出るなどの異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。異常状態がおさまったことを確認し、販売店または弊社にご相談ください。

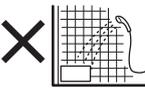


布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。**火災の原因**になります。



カバー、グローブ等の部品をはずし再度取り付ける場合は、取扱説明書にしたがって確実におこなってください。不完全に取り付けると落下し、**火災、けがの原因**になります。

注意



浴室等の湿気の多いところでは使用しないでください。**火災、感電の原因**になります。



点灯中または消灯直後はランプおよび器具が高温になっておりますので、さわらないでください。やけどの原因となります。



差し込みプラグのほこりは定期的に取り除いてください。**絶縁不良による火災の原因**になります。



腐食性ガス・粉じんの影響を受ける場所、または振動の多い場所では使用しないでください。**損傷、過熱、火災、感電、落下の原因**になります。



差し込みプラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、**火災、感電の原因**になります。



差し込みプラグや電源コードが傷んだら（線芯の露出・断線など）電器店に交換を依頼してください。そのまま使用すると**火災、感電の原因**になります。



表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。**火災、感電の原因**になります。



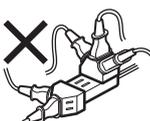
濡れた手で差し込みプラグを抜き差ししないでください。**感電の原因**になることがあります。



お手入れの際は水洗いしたり、スプレー式洗剤などを直接かけたりしないでください。**火災、感電の原因**になります。



調光器のついている回路では使用しないでください。**故障や火災の原因**になります。



たこ足配線など、コンセントの定格を超えるご使用はおやめください。**発熱による火災の原因**になります。



明るく安全に使用していただくために定期的に清掃・点検をおこなってください。不具合がありましたらそのまま使用しないで**工事店・電器店**に修理を依頼してください。

製品名

OG 254 572LD ・ OG 254 573LD ・ OG 254 574LD

屋外用 スポットライト スパイクタイプ

各部の名称

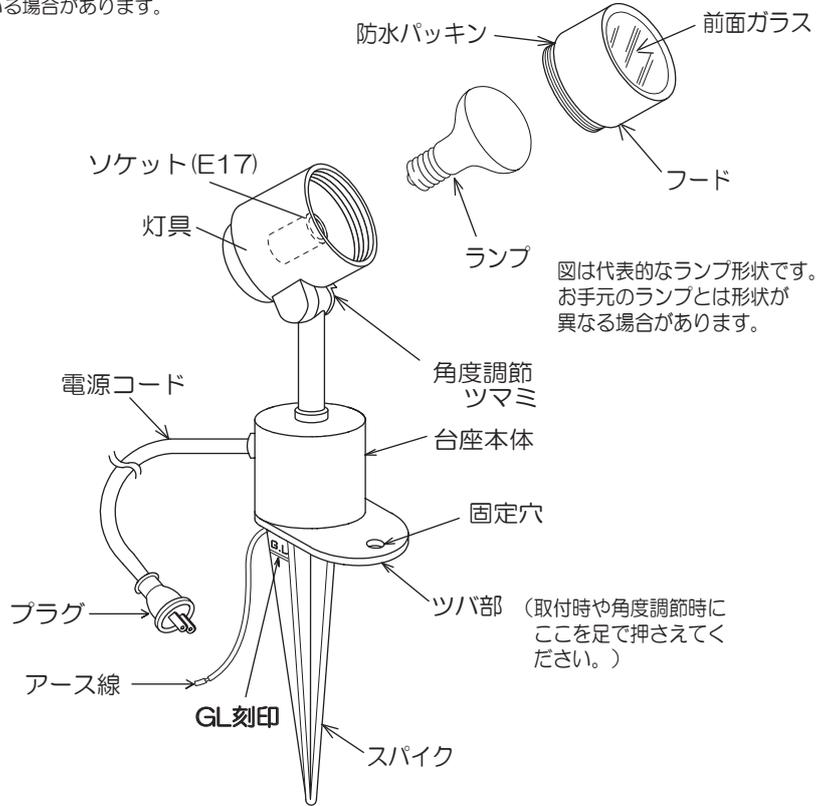
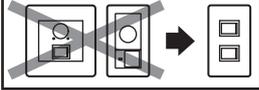
この取扱説明書の図は、一部抽象・省略した共通図です。お求めの器具とイラストは違っている場合があります。

防雨型

灯具可動

照射面近接限度 10cm

●調光器は使用できません
(100%点灯でも使用不可)
調光機能付き壁スイッチの場合は、
電気工事に依頼して入切スイッチに
交換してください。



図は代表的なランプ形状です。お手元のランプとは形状が異なる場合があります。

LED電球について

●非調光型LED電球

調光および調色はできません。

回路に調光機器*がついている場合は必ず取りはずしてください。(100%でも不可)。

OLEDには光のバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。

OLEDを長時間直視しないでください。目に悪影響を及ぼすおそれがあります。

○器具の近くで赤外線リモコン方式のテレビ等の機器を使用するのはお避けください。リモコン操作しても作動しない場合があります。

○山間部、鉄筋建物等の電波の弱い地域でご使用する場合、音響、映像機器に影響を与えることがあります。特に器具の近くでのラジオの使用はお避けください。雑音が入る場合があります。

*調光機器：調光器、調光型センサ、調光リモコンなど

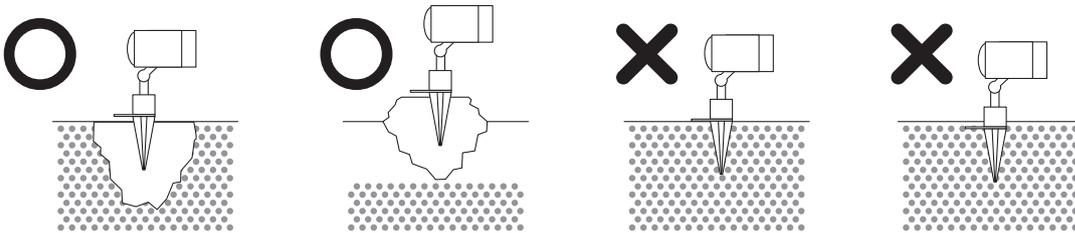
| 使用電圧 | 適合ランプ(口金E17) |
|--------|----------------------------|
| AC100V | LED電球ミニクリプトンレフ球形 LDR5まで×1灯 |

◆LED電球専用 ◆白熱電球は使用できません。

取付場所について

●塩害地域および、強酸・強アルカリの地質では使用できません。

●高温や振動の激しい所、一般通常環境以外の所には取り付けないでください。取り付け場所の下地が砂地等柔らかい場合、または、岩、コンクリート等でスパイクの差し込みが浅い場合は、コンクリートでスパイクの差し込み部を強化し、固定してください。



灯具の可動範囲



注意 灯具を可動させる場合は必ず電源を切り、しばらく時間をおいてからおこなってください。



やけどに注意

点灯中または消灯直後はランプおよび器具が高温になっておりますので、さわらないでください。

やけどの原因となります。



約350°
(回転角度)

約140°
(首振り角度)

角度調節ツマミ

首振り角度は角度調節ツマミをゆるめてから調節します。調節後は角度調節ツマミを締めつけて固定してください。



注意 浸水の恐れあり

角度調節後は確実に角度調節ツマミを締め付けてください。

■器具の取り付けかた

1 スパイクを地中に埋め込んでください。

両手で本体を持ちながら、片足をツバ部にのせて踏み込み、ツバ部とG.Lとの隙間を約10mm開けて埋め込んでください。

⚠注意

埋め込み過ぎた場合、器具の機能を損ない故障の原因になります。

電源コードは、なるべく通路を避けて配線してください。

※ツバ部の固定穴を利用して台座本体を地面に固定してください。

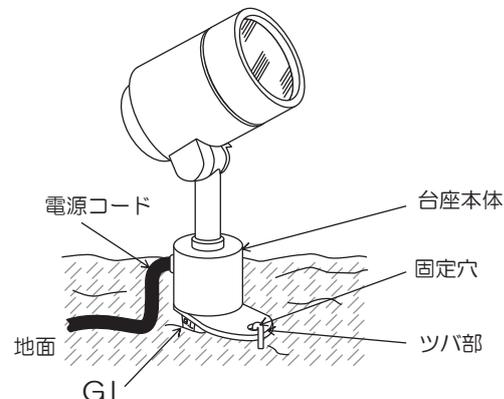
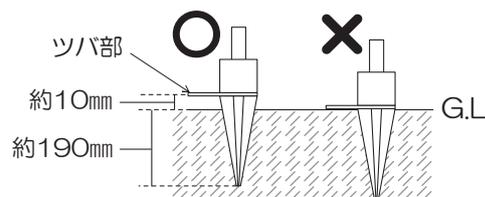
⚠注意

電源コードをコンクリートや土で埋めないでください。

コードが損傷し、火災、感電の原因となることがあります。

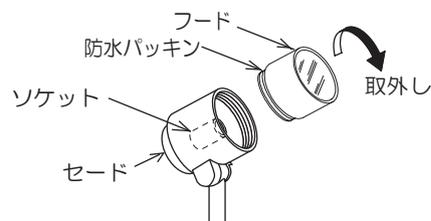
しっかりと埋め込まれたかを確認してください。

埋め込みが不十分な場合、器具の転倒による破損、焼損の原因となります。



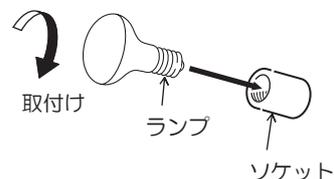
2 フードを取り外してください。

フードを反時計回りに回して、セードからはずしてください。



3 ランプをソケットに取り付けてください。

- ランプを必要以上に強くねじ込まないでください。破損のおそれがあります。



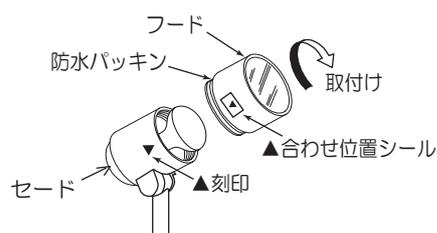
4 フードを取り付けてください。

フードを時計回りにセードにねじ込み、セードの▲印刻印とフード合わせ位置シールの▲印を合わせてください。

⚠注意

浸水の恐れあり

フードを取り付ける際は、確実に防水パッキンを取り付け、セードにねじ込んでください。



5 D種(第三種)接地工事を行ってください。

アース線を使用して必ずD種(第三種)接地工事を行ってください。接地が不完全な場合、火災の原因となります。

6 電源コードのプラグを屋外用コンセントに確実に差し込んでください。



7 電源を入れ、点灯を確認してください。

■保守・点検・その他の留意点

○器具のお手入れは柔らかい布で軽く拭いてください。

*汚れがひどい場合は、水または薄めた中性洗剤を含ませた布をよく絞って拭き、洗剤分が残らないように水で2度拭きした後、

乾いた柔らかい布で仕上げてください。

*木材、紙、布などは水拭きせずに、柔らかい布またははたきで、こまめにほこりを落とすようにしてください。

【ご注意】

※スプレー式洗剤などを直接器具にかけると火災の原因になります。必ず布に含ませてご使用ください。

※シンナー・ベンジン等のご使用はお避けください。器具が変色・変形する場合があります。

○ほこりはこまめにおとりください。

○揮発性物質および殺虫剤等を器具にかけないでください。

○ランプが点灯しない場合、以下のような事が考えられます。

*電源が入っていない。→壁スイッチ、その他、器具についているスイッチを再度確認してください。

*ソケットにランプが正しく接続されていない。→ソケット、ランプの接続部分を再度確認してください。

*ランプの寿命。→ランプを交換してください。

○明るく安全に使用していただくために、本体表示または取扱説明書にしたがって定期的に点検をおこなってください。

○長期間ご使用にならない場合は次のような保管環境をお守りください。

*直射日光を避けて0~35℃の温度範囲で保管してください。

*ほこりの多い場所での保管は避けてください。

*35~85%の湿度範囲で保管してください。

○廃棄の際は分別回収にご協力お願いいたします。



注意

設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検、交換をおすすめします。

※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C 8105-1 解説)による。

※周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。

照明器具の寿命について

◎照明器具には寿命があります。

・1年に1回は、「安全チェックシート」により自主点検してください。

・3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。

・点検せずに長期間使い続けると、まれに発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

「安全チェックシート」は弊社ホームページ(<http://www.odelic.co.jp>)で紹介をしています。

■保証とアフターサービス

保証について 保証の内容は下記のとおりとさせていただきます。

保証期間

保証期間は、商品お買いあげ日(お引き渡し日)より1年間です。

但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器とLED電源装置(弊社ブランドのLEDランプを含む)は3年間です。安定器は磁気回路式安定器(通称:銅鉄安定器)と電子式安定器(通称:インバータバラスト)を対象とします。ランプ・グロー点灯管・電池などの消耗品は対象外とさせていただきます。

※保証の例外

24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合は、上記の半分の期間とします。

保証内容

取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。

保証の免責事項

保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

- 1.使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障及び損傷
- 2.お買いあげ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
- 3.火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
- 4.車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
- 5.施工上の不備に起因する故障や不具合
- 6.法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
- 7.日本国内以外での使用による故障及び損傷

アフターサービスについて

修理を依頼される時

1.保証期間中は

万一故障がおきた場合は、お買い上げ日を特定できるものを添えてお買い上げの販売店(工事店)までお申し出ください。

2.保証期間を過ぎているときは

お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

補修用性能部品の最低保有期間

弊社は照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後最低6年間保有しています。性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品(同等機能を有する代替品を含む)です。

お問い合わせ・ご相談は **カスタマーサービス 03-3332-1123** へご連絡ください。

オーデリック株式会社

本 社 住所:〒168-0081 東京都杉並区宮前1-17-5 TEL:(03)3332-1111 FAX:(03)3332-1103

カスタマーサービス 住所:〒168-0081 東京都杉並区宮前1-17-5 TEL:(03)3332-1123 FAX:(03)3332-1412